

令和7年度 学校関係者評価報告書

令和8年2月16日

学)勢至学園 横内幼稚園

1. 教育目標 『心豊かで元気な子』

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

子ども一人一人が安心感と信頼感を持ち、様々な活動に取り組むことができるような質の高い教育の実践を目指す。

3. 評価項目の達成の取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	保育教育目標について	A	PDCA サイクルの重要性を職員が認識し、話し合いをして日々の保育の内容を見直している
2	保育・教育について	A	ディリープログラムを見直し、子どもたちの動線を考えながら、保育の充実を図り、職員間で把握しているところが良い
3	行事について	A	四季に合わせて子どもたちの興味のわくような行事が考えられている。時代が変化している中保育、行事の見直しは必要ではないか
4	職務について	A	チーム保育体制があり、充実した保育が組まれている。時間を効率的に使い、業務の分担を職員全体で担っている
5	クラス運営について	A	学年ごと定期的に話し合う時間を設け、職員で保育目標に共通理解を持ちながら保育をすすめている
6	特別支援教育について	A	個別支援計画を作成し、職員で共通理解をし、一人一人にそった保育を行い、就学に向けて小学校との連携も行っている
7	保健・安全・防災教育	A	毎月の防災訓練、保護者参加の引き渡し訓練、防災食体験等、災害について考える良い機会となっている
8	食育	A	充実した食育プログラム、収穫体験が横内幼稚園の特色の一つである。食事のマナー教育にも力をいれている。
9	園内研修	A	公開保育も実施し、自分たちの保育を見直す大切な機会となっている。講師を招いて全職員での研修実施も良い
10	園外研修	A	外部研修に参加し他園の良い面を見つけ自園の保育を見直している

	評価項目	評価	取り組み状況
11	情報	A	園用の個人携帯の数を充実させ、個人情報の取り扱いも高い意識をもち取り組んでいる
12	施設・設備	A	子どもたちが安全に遊べるように毎日遊具点検を行い、定期的に専門業者に点検も行っているので安心である
13	施設間交流	A	多くの小学校の公開授業への参加し、近隣の高校と幼児が交流するなど教育施設との交流が充実している
14	家庭・地域との連携	A	参加型参観会は子どもたちの様子がよくわかるのでとても良い地域の祭り等にも積極的に参加している
15	子育て支援の推進	A	園庭開放など定期的に行い未就園児の交流の場となっている子どもの発達や保護者の要望に応じ必要な機関と連携が取れている
16	外部評価	A	意見箱等を園内に設置し意見を述べやすい環境となっている

4.総合的な評価結果

評価	理由
A	子どもたちが主体的に活動し、遊びがより充実するように保育環境や援助の在り方を職員間で話し合いがもたれていた。保育の専門性を高める研修の充実を図り、次年度に繋げていきたい

評価 (A 十分に成果があった B 成果があった C 少し成果があった D 成果がなかった)

5.今後取り組むべき課題

	課題	具体的な取り組み
1	保育	公開保育による園内研修を実施し、保育を振り返る事により質の高い保育をめざす子どもたちの主体性が育まれる環境設定に努めていきたい。
2	安全管理	災害などの緊急事態発生に備えて危機管理マニュアル、災害用備蓄用品等を見直し、職員間で共通理解し、職員の意識向上やマニュアルの改善を図っていく『ヒヤリハット記録』『事故報告書』の記入を通じ危険個所の早期発見、事故防止対策を図る
3	幼小接続	小学校での学びに目を向け、円滑な学校生活への接続ができるように『幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿』を基に『共同性』『社会生活』などを中心に小学校への学びに繋げていきたい。

6.学校関係者評価委員の評価

チーム保育を基本とし効率よく職務が行われている。職員間の話し合いの時間を確保し、昨年度の反省を活かしながら、保育、行事の見直しを行い、その年の子ども成長に合わせた保育が行われていた。今後とも引き続き園の成長を確認していきたい。